

「ぴあ」の原画、大和市の仕事、ドリームマップ
中央林間のアトリエから130点

及川正通 イラストレーション の世界

2016年11月3日(木・祝) - 12月3日(土)

大和市文化創造拠点 1Fギャラリー

<入場無料>

10:00 ~ 17:00 (初日13:00 ~ 17:00)

<お問い合わせ> やまと芸術文化ホール

チケットデスク 046-263-3806

11/2 10:00 ~ 17:00 (火・土)

11/3 ~ 9:00 ~ 20:00

<主催> 大和市文化創造拠点

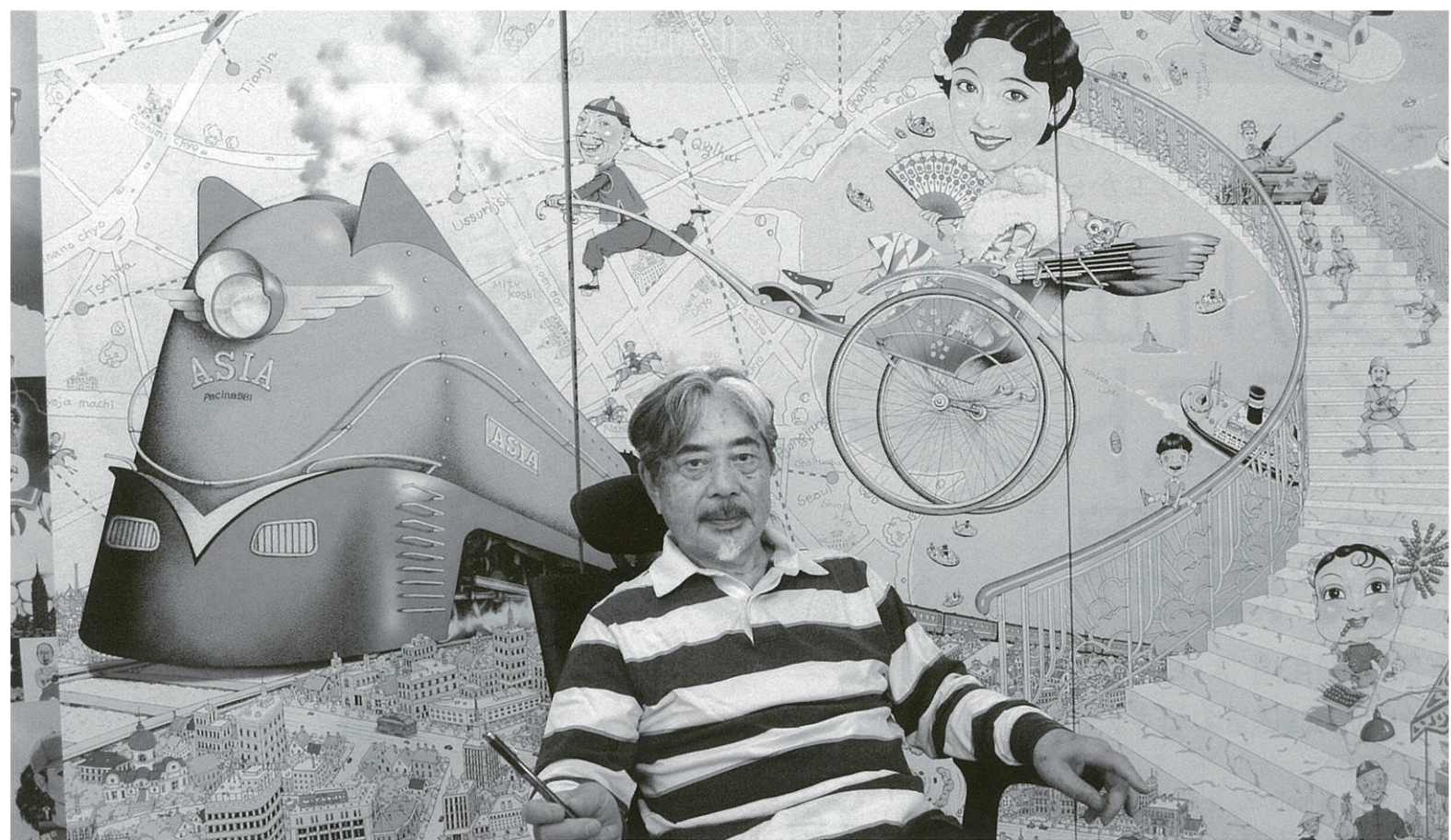
(指定管理者: やまとみらい)

<共催> 大和市



時代の顔、情報誌「ぴあ」の表紙を36年描き続け、その中から厳選された原画を作者のコメント付きで120点。

並行して手がけてきた大和市ゆかりの仕事の数々、やまとの皆さまにはおなじみのコミュニティバス（のろっと）（やまとんGO）のイラストレーション
が出来るまでを、ご覧いただけます。大和市の夢を描いた「ドリーム・マップ」も、この展覧会に向けて完成間近です。



作者 及川正通は1939年 旧満州「大連」に生まれ、戦後、横須賀に引き揚げ青春時代を過ごしました。16歳で横須賀「さいか屋」宣伝部デザイン課に入社、以来、デザインの基礎のほとんどを現場で学びました。

1946年—出版社「主婦と生活社」に入社、エディトリアル（書籍）デザインと イラストレーションに目覚めました。

1965年—横尾忠則氏と出会い「ザ・エンドスタジオ」を赤坂に設立、フリーランスデザイナー & イラストレーターとして独立。以来、寺山修司主宰の劇団「天井桟敷」のポスターや舞台美術を手がけ 及川正通の世界を確立しました。当時の若者向け雑誌「平凡パンチ」「プレイボーイ」「GORO」などでイラストレーション劇画を連載し、若者たちの評価を得ました。

1975年—情報誌「ぴあ」の表紙を描き始め、

2011年8月の休刊までの36年間、1号も休まず描き続け

“ギネス”「表紙デザイン最長記録」に認定されました。

1972年—アトリエを中央林間に移して以来、大和市の仕事も並行して手掛けてきました。

「成人式のテレフォンカード」「市民まつり」

「YAMATOイラストレーションデザインコンペ」のポスターや審査委員等々、

2014年—コミュニティバス（のろっと）（やまとんGO）

のボディイラストレーションは、

大和市民の皆さんにはおなじみです。



ギャラリートーク

及川正通氏と刈谷市美術館学芸員 神谷剛生氏によるギャラリートーク。本展の展示作品や、その他及川作品のエピソードを語っていただきます。トーク終了後、及川氏のサイン会も開催。

●11月13日(日) 14:00から60分程度 ●1Fギャラリー
●参加費—無料 ●申込み不要(当日1Fギャラリー前集合)

ナイトギャラリートーク

中学時代からの及川氏の熱烈なファンで、作品のコレクターでもある、在京テレビ局の“有名アナウンサー”が登場!「ぴあ」の表紙イラストレーションを通して、及川氏と楽しいトークを繰り広げます。トーク終了後には、及川氏のサイン会も開催。

●11月18日(金) 19:00~20:30 ●1Fギャラリー
●定員 60名 ●参加費—無料 ●申込み—事前に電話にて(先着順)申込受付期間—10月20日(木)~11月13日(日)
●問合せ 046-263-3806
~11月2日 10:00~17:00(火~土) 11月3日~ 9:00~20:00

やまこども市民大学 イラストワークショップ「ぼくのわたしのドリームマップ」小学生を対象に、夢いっぱい「大和のまち」を描くイラストワークショップを開催します。

●11月20日(日) 14:00~15:30 ●6F大会議室
●講師—五條瑠美子氏(ヤマトンのイラストを担当するイラストレーター)
●定員—20名 ●参加費—無料 ●申込み—事前に電話にて(先着順) 10月24日(月)受付開始 046-261-0491

11月3日大和駅の近くに「大和市文化創造拠点」が誕生。芸術文化ホール、図書館、生涯学習センター、屋内こども広場など複数の機能が融合された新しいタイプの公共施設です。従来の公共施設の枠を超え、幅広い世代の市民による活動や交流を生み出す大和の新たな文化の発信地です。



画像提供：大和駅東側第4地区市街地再開発組合

